２０１８．　１１．１　　No.４４２

協会だより

（一社）秋田市建設業協会

目　　次

１．定例会議

〇理事会

２．行事報告

〇協会・土木部会・建築部会合同ゴルフ大会

〇入札制度の検討等特別委員会

〇道路除排雪に関する意見交換会

〇測量技術研修会

３．部会・青年会等の活動

〇青年会研修視察

〇秋田市住宅・建築物耐震改修促進協議会総会

〇上期監査（青年会・土木部会・建築部会）

〇表彰情報

１．定例会議

○理事会　　１０月２２日（月）

理事９名、監事２名が出席し以下のとおり会議は進められました。

《報告事項》

①協会・土木部会・建築部会協賛によるゴルフ大会（１０／１１）
②入札制度の検討等特別委員会（１０／１５）
③道路除排雪対策に関する意見交換会（１０／１５）
④測量技術研修会（１０／１６）
⑤建築部会　秋田市住宅・建築物耐震改修促進協議会総会（１０／１８）

事務局は①から⑤について経過報告を行い、議長は補足説明や質問・意見を求めたが発言者はなく、理事会として５項目について了承しました。

《議事》

議案　平成３０年度　建設工事に関する入札制度等についての改善要望
１）最低制限価格制度について
２）低入札価格調査制度について
３）設計の採用工法等と現場状況の乖離による入札不調について
４）働き方改革について
５）地元建設業者への受注機会の増加について
６）秋田市総合評価落札方式ガイドラインについて

事務局は「２）低入札価格調査制度について」を除く全てについて改善要望文を朗読した後、議長は質問・意見を求めたが発言者はなく承認しました。

次に事務局は「２」低入札価格調査制度について」に関する入札制度の検討等特別委員会での報告を行い、改善要望文と(提案)文の朗読後説明を行いました。

その後、議長は質問・意見を求めたところ、(提案)文に関して土木の入札では同額の札になる可能性が高く、抽選で決まることが過去の実績から想定されるとの発言がありました。

議長は、秋田市の同制度の失格判断基準の関連条項を秋田県の制度に倣った方が良いか、意見を求めたが秋田県の土木に関する入札状況（契約額／予定価格）が分らないこと、山岡副会長・三浦副会長が欠席されていることから保留とし、後日三役会を開き決定することとしました。

《その他》

協会関係行事の日程等について
①土木部会上期監査　　日時：１０月２２日（月）午後１時
②建築部会上期監査　　日時：１０月２６日（金）午前１０時３０分
③建設工事現場合同安全パトロール　　日時：１１月１６日（金）午後

事務局は３項目について報告しました。

事務局は秋田市契約課ＨＰの「災害復旧工事の受給者を公募します」に関する情報提供が菅原補佐よりあり、先週末に全会員に周知した事を報告しました。

次回理事会を１１月２６日（第４月曜日）三役会１０時・理事会１１時に開催することを決定し午後１２時３分閉会しました。

２．行事報告

○協会・土木部会・建築部会合同ゴルフ大会　　１０月１１日（木）

毎年恒例の合同ゴルフ大会が秋田椿台カントリークラブで開催され、会員１９名が参加しました。

終日雨の中のプレーとなりましたが、ドラコン、ドラタン、ニアピンの懸ったホールもあり、参加者全員それぞれが元気一杯力を発揮し、中には好プレーの連続でハイスコアを記録するなど、雨天を楽しみながらのラウンドでした。

表彰式・懇親会は場所を変え大町の料理店に於いて開催しました。各賞の発表や協会長が持参した大吟醸酒と特別賞の披露もあり、大変盛り上がった懇親会となりました。

新ペリア方式による成績は以下の通りでした。（敬称略）

優　勝	：	岡　部　秋　男	（株）岡部建設工業
準優勝	：	打　矢　富　雄	明和ハウス工業（株）
三　位	：	後　藤　暁　雄	（株）長谷駒組
ベスグロ	：	田　村　典　幸	（株）田村建設

○入札制度の検討等特別委員会　　１０月１５日（月）

平成３０年度建設工事に関する入札制度等への改善要望について協議するため、委員１２名が出席しました。協議項目については以下に示す通り。

事務局は土木部会及び建築部会の各部会での要望内容について報告・説明を行いました。議長は補足、質問及び意見を求めたが発言者はありませんでした。

次に今年度要望書について事務局は１ページの前段文章や各要望文を朗読しました。尚、改正要望内容については今後調整し後日決定次第報告する予定。

１）最低制限価格制度の改正要望について
２）低入札価格調査制度の一部改正要望について
３）設計の採用工法等と現場状況の乖離による入札不調について
４）働き方改革について
５）地元建設業者への受注機会の増加について
６）秋田市総合評価落札方式ガイドラインの要望について

委員会は午後１１時５５分閉会しました。

○道路除排雪に関する意見交換会　　１０月１５日（月）

今冬の除排雪対応について、秋田市から村田建設部次長、須磨ゆき対策担当課長、浅野主席主査の３名が出席し、協会からは山岡土木部会長、伊藤（満）工務委員長他８名の会員が出席しました。

議事は（１）平成３０年度ゆき総合対策実施方針について、（２）平成３０年度道路除排雪対策事業について（道路除排雪業者の状況及び委託契約単価）、（３）その他の３項目について意見交換を行いました。

村田建設部次長からの挨拶後、須磨ゆき対策担当課長、浅野主席主査が資料により

説明を行い、主な質疑応答については以下のとおり。

① 燃料の単価が実勢と合わないが。　⇒　秋田県に倣う必要があるため。

② 雄和地区の除雪開始の指示は１７時前が雄和ＳＣで。１７時以降は秋田市役所からとなっている。１７時以降の対応に時間がかかりすぎる　⇒　早期改善を図る。

③ 大仙市では各エリアを地元ＪＶで対応し除雪の判断をＪＶに委ねており早期対応ができるため評判がいい。秋田市でも地元企業のＪＶ対応での実施はできないか。　⇒　不都合な点は改善し今年度も同じ体制で対応する。

④ ＧＰＳの情報により降雪情報を得ていると思うが、うまくいっているのか。
⇒　１月・２月の降雪量が多い時期は的確な判断が出来ない場合があり、各町内会からのクレームも多い。

⑤ 秋田市の指導に反する業者はどうなっているのか。⇒　他の業者に変更している

⑥ コールセンターの評価はどうか。　⇒　適切な対応が出来ていると考えている。

⑦ 除雪の指示や特に吹き溜まりへの対応と指示が遅い。⇒　善処したい。

⑧ 高齢者が住む敷地の間口除雪に一貫性が無い。
⇒　今後民生児童委員も含め善処したい。

⑨ 一日で出来る除雪に数日も掛かる業者については指導しないのか。
⇒　状況によっては排除している。

⑩ 高齢者住宅の間口除雪の対応者は誰が決定するのか。
⇒　秋田市だが身内の情報などが得られづらい状況にあり苦慮している。

⑪ 除雪機械のオペレーター不足が深刻だが
⇒　秋田市にとっても深刻な問題である。

⑫ 除雪日報の提出日が担当者によりバラバラだが。　⇒　指導を徹底する。

⑬ 除雪対応をコールセンターに委託している他都市はあるのか。また、秋田市の除雪単価は他都市との対比ではどうか。
⇒　秋田県内ではコールセンターに委託する都市はなく、全国の情報もない。除雪単価データも取ってはいないので解らない。　午後２時４０分閉会する。

○測量技術研修会　　１０月１６日（火）

秋田市建設技術協会主催（金森久幸会長）の平成３０年度測量技術研修会が下記により開催され、協会チームは精度及び所要時間で決まる総合点数で他のチームを大きく引き離し、平成１４年度及び１７年度以来、見事優勝を決めました。

また種目別で１位だった３チームには記念品が贈呈され、日頃の技術力の高さを示すなど、公共工事を受注する協会員にとって内外に好印象を与える成績でした。

記

実施日　：　平成３０年１０月１６日（火）９：００～
会　場　：　太平山スキー場（オーパス）
参加者　：　三浦副会長、伊藤満工務委員長他１８名
担当者　：　トラバー　　柏谷紀明（林工務店）　佐藤賢一（三勇建設）
　　佐藤清丈（三勇建設）
　　レベルＡ１　　伊藤工業チーム

	秋山　勝、　鈴木祐太、佐藤匠
レベルＡ２	むつみ造園土木チーム
	三浦顕児、大友柊太、澤田石幹太
レベルＢ	佐藤俊司（山岡工業）、伊藤仁（伊藤組）
	相原金悦（伊藤工業）
ポール横断	三勇建設チーム
	三浦正人、高橋浩徳、鈴木純子

秋田市建設業協会参加者

秋田市建設業協会優勝

トラバーチーム

レベルＡ１チーム

レベルＡ２チーム

レベルＢチーム

ポール横断チーム

伊藤工務委員長とレベルＢチーム

３．部会・青年会等の活動

○青年会研修視察　　１０月１６日㈫～１８日（木）

今年度当初から予定していた視察研修に会員９名が参加し、茨城・千葉県内３日間の行程で行ってきました。

第一日目の午前中は日立機械(株)ひたちなか工場を視察し、建設工事現場で使われる建設機械の製作等について研修し、午後からは大洗アクアワールド、磯前神社を視察しました。第二日目は観光組とゴルフ組に分かれ、偕楽園、弘道館、鹿島神宮、予科練平和祈念館などを見学しました。

ゴルフ組９名は、２日目は宍戸ゴルフＣＣ、３日目はグレートアイランド倶楽部に於いてプレーを通して親睦を図りました。

日立機械㈱　ひたちなか工場を視察

○秋田市住宅・建築物耐震改修促進協議会総会　　１０月１８日（木）

秋田市役所５階第２委員会室に於いて開催された協議会総会に、協会から加藤建築部会長、石塚建築部会副部会長、事務局長小玉の三名が出席しました。

会長、事務局の挨拶後、会員１１団体で構成される協議会各団体から、平成３０年度前期・後期の活動について報告を行いました。

当協会からは石塚委員が発表しました。

建築部会各社の建築士を対象に耐震診断士育成のための講習会に参加させ、「木造住宅耐震診断技術者登録者」の増員に繋がるよう活動展開をする旨報告しました。

閉会後、事務局渡辺さんから、耐震診断後の改修工事を受注できる建設会社のリスト作成に協力を求められ、後日回答することとしました。

○上期監査　　１０月１８（木）・２２日（月）・２６日（金）

青年会、土木部会及び建築部会の各会監事による監査を実施したところ、会計簿や領収書等の何れも適正に処理されている旨の監査報告書が提出されました。

○表彰情報

秋田市元気な子どものまちづくり企業認定・表彰制度により、特に優れた取り組みをしている企業として、最優秀賞に「むつみ造園土木株式会社」、特別賞に「株式会社シブヤ建設工業」が表彰されました。